

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
〈金沢地域〉					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	令和6年度テーマ展示 「輪島・住吉神社ゆかりの宝物」 「県指定文化財 須須神社文書 を読む」	令和7年1月4日(土) ～2月16日(日)	当館の収蔵品や関連資料について深掘りするテーマ展。 今回は能登の文化財に注目する展示を2本立てでお送りします。 ※会期中無休	076-262- 3236
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262- 3236
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	令和6年度企画展 「衣・食・住を 豊かにした北前船」	令和6年11月3日(日・祝) ～令和7年1月30日(木)	39歳の時から始めた廻船業、宮腰を拠点に大坂・江戸・奥羽地方・蝦夷等を行き来する廻船問屋として全国に知られるまでに成長。藩財政支援や殖産事業で、地域を豊にしました。彼の行った地域産業を中心に北前船がもたらした衣食住の豊かさを紹介します。	076-267- 7744
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	親子体験教室	令和7年 ①1月26日(日) ②2月16日(日) 各10:00～	①とっておきの和菓子を作ろう ②縄跳びくんと作ろう ※各教室は、それぞれ1ヶ月前から電話でのみ申込を受付します。(定員になり次第締切)	076-266- 1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師大野弁吉の業績を紹介するとともに、近代技術のあけぼのを代表する「からくり」の世界を様々な展示、からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。	076-266- 1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「KOGEI × ART —とこしえの美を求めて—」	令和6年12月20日(金) ～令和7年3月10日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	「工芸」と「アート」はそれぞれ異なる視点から捉えることがありますが、現代の日本に於いて、作家たちは見事に融合した作品を創り上げています。「工芸」の特徴は、素材や技法に重点を置き、伝統的な技術を活用して実用性を持ちつつ、美的な要素も加味されたものです。 一方で「アート」は、想像力をかき立てるものを表現し、感情やアイデアを伝えるために制作されます。本展では、陶芸、漆芸、染色、金工、ガラス等の新たな表現に取り組む作家たち8名の意欲作をご紹介します。 2F第4展示室 入場：有料 ※毎週木曜日休館	076-262- 2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「工芸を楽しむ読書時間」	令和6年12月20日(金) ～令和7年3月10日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	これからの冬の季節、ほっこり読書時間を工芸品と共に過ごしてみませんか。そんな心地良い時間を一人でも多くの方にとご提案する企画展です。 日本人の中には、1か月に1冊も本を読まないという人が約半数いて、中には1週間に1冊のペースで読書をしている人は1割にも満たないという数字が出ています。読書を習慣づけるためには、読書の時間を決めておくことや、読書の環境を整えることが重要です。様々な工芸品が貴方に最高の読書時間をプレゼントします。 1Fギャラリー 入場：無料 ※毎週木曜日休館	076-262- 2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「花咲く工芸」	令和7年3月14日(金) ～5月12日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	春の訪れは、色や香りや気分、どれ一つを取っていても心待ち遠しいものです。野に咲く花や道端に芽吹いた花、庭先にいつも春を告げる花などに寄せる想いを作品に込めた企画展です。陶芸、漆芸、染色、金工、木竹、ガラス等の工芸作家たちが捉えた心躍る春の雰囲気会場を明るく彩ります。 1Fギャラリー 入場：無料 ※3月27日(木)、4月17日(木) 休館	076-262- 2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「ツナグ TEXTILE」	令和7年3月14日(金) ～5月12日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	テキスタイルは、布や織物、その材料である糸や繊維など幅広く指す言葉です。本展では、染織や組紐、レースや刺繍など様々な広がりを持つ作品群を集めて展示販売致します。 テキスタイルは、デザインや素材に合わせて様々なアイテムへと生まれ変わります。縫ったり、織ったり、染めたり、編んだり、刺したりとその技術は千差万別です。日本のテキスタイルがとて優れていることは世界でも知られています。未来へと続く「心をつなぐテキスタイル」をお楽しみください。 2F第4展示室 入場：有料 ※3月27日(木)、4月17日(木) 休館	076-262- 2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 [受付] 9:00～11:00 13:30～16:00 ※5名様以上の場合は 事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要。 ①繭細工 費用:400円 体験所要時間:30分 ②水引ポチ袋 費用:400円 体験所要時間:30分 ③組子のコースター 費用:1000円 体験所要時間:30分 ④太鼓の端材でつくるカスターネット 費用:600円 体験所要時間:30分	076-262- 2020

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	石川県立美術館	コレクション展 1	令和 6 年12月14日(土) ～令和 7 年 2 月 3 日(月)	「前田家と能」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「石川県立美術館の能面コレクション」【古美術】 「かな・方寸の美」【近現代書】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「よるこびのかたち」【近現代工芸】 休館日：12月29日(日)～1月3日(金)	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展 2	令和 7 年 2 月 8 日(土) ～3月20日(木・祝)	「天神画像と文房具」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「浮世絵にみる魑魅魍魎」【古美術】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 特別陳列「彩塑人形・紺谷カー躍動する生命ー」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「工芸 花いっぱい」	令和 6 年12月 7 日(土) ～令和 7 年 2 月16日(日)	花のモチーフをあしらった漆芸・陶磁を中心とした工芸作品を特集します。 休館日：月曜日(休日の場合はその直後の平日) 年末年始(12月29日～1月3日)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「彩× Colour ～和と洋の色くらべ～」	令和 7 年 2 月22日(土) ～4月20日(日)	シャガールの《エルサレム・ウィンドウ》と日本の美術工芸作品の「色」の競演をお楽しみください。 休館日：月曜日(休日の場合はその直後の平日)	076-221-0751
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した蠟管式蓄音器をはじめ、大正から昭和初期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器を実際にお聴きいただけます。また、SPレコード曲の解説や、ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時開催しております。 (詳細は当館ホームページをご参照ください)	076-232-3066
金沢	金沢ふるさと偉人館	子ども作品展 「第17回 自画像展」	令和 6 年12月14日(土) ～令和 7 年 1 月19日(日)	自分でも知らない未知の自分がある。 自分を見つめ自分を描く。 子どもたちの自画像をお楽しみ下さい。	076-220-2474
金沢	金沢ふるさと偉人館	子ども作品展 「第20回 名前一文字展」	【前期】 令和 7 年 2 月 8 日(土) ～3月2日(日)  【後期】 令和 7 年 3 月15日(土) ～4月6日(日)	幼児から小学生までの子どもたちが、大切な自分の名前から好きな「一文字」を選んで、自由に表現した作品を展示します。 前期では、「年長、小学2・4・6年生」の作品を。 後期では、「年中以下、小学1・3・5年生」の作品を展示します。	076-220-2474
金沢	金沢湯涌夢二館	河井醉茗生誕150年記念 ・金沢湯涌夢二館企画展 竹久夢二と河井醉茗 -「夢二全盛期」をともに 創出した雑誌『女子文壇』と 『新少女』の仕事-	令和 6 年11月 2 日(土) ～令和 7 年 4 月 6 日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	詩人・編集者の河井醉茗が所蔵した竹久夢二の雑誌挿絵原画を中心に展示。夢二と醉茗の共作も紹介。 休館日：毎週火曜日(休日の場合はその直後の平日)、 展示替期間、年末年始(12月29日～1月3日)	076-235-1112
金沢	金沢湯涌夢二館	ギャラリートーク	令和 7 年 1 月 4 日(土) ・2月1日(土) ・3月1日(土)	原則、毎月第1土曜日開催 (都合により日時が変更になる場合があります。) 休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、 展示替期間、年末年始(12月29日～1月3日)	076-235-1112
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城公園 スタンプラリー	令和 6 年12月18日(水) ～令和 7 年 2 月28日(金)	金沢城公園の7ヶ所でスタンプ全てを押していただいた方に『オリジナルグッズ』をプレゼント	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城公園 夜間開園	令和 7 年 1 月 1 日(水・祝) ～3日(金)・12日(日) ・2月23日(日) ・2～3月 毎週土曜日	日没から21:00まで入園料無料で夜間開園を行います。	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	鷹匠による放鷹術の実演	令和 7 年 2 月中旬	時 間：①11:00～ ②14:00～(各回 約30分) 入場料：無料 場 所：金沢城公園 三の丸広場	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー 庭師と歩く春の兼六園	令和 7 年 3 月 1 日(土)	時 間：10:00～12:00(受付9:30～) 定 員：30名(当日受付、先着順) 入場料：無料 場 所：兼六園	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	企画展 「ともなる人 ー岡村美穂子の生き方ー」	令和 6 年10月 4 日(金) ～令和 7 年 1 月19日(日)	当企画展は、岡村美穂子・鈴木大拙館名誉館長の業績の紹介を目的とする。『大拙の風景』『思い出の小箱』をはじめ、当館館報「鈴木大拙館たより」、当館事業の講演会等で示された鈴木大拙の足跡を伝えて来た折々の姿を取り上げる。	076-221-8011

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	鈴木大拙館	企画展 「みずからたつ「場」 —思索のひとつとき—	令和7年1月28日(火) ～4月20日(日)	鈴木大拙を伝える施設であるとともに、来館者自らが思索する場となることを目的に開設された鈴木大拙館。場所に囚われない見方が普及し、なくてはならない場所の意義が揺らぐ中、自分と静かに向き合い、自身を確かめられる場とその機会を提案します。	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	田村俊子生誕140年記念企画展 『『女流作家』 —田村俊子と秋聲—	令和6年11月10日(日) ～令和7年3月16日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	貴重な俊子自筆書簡を中心に生誕140年を迎えた俊子と秋聲の接点についてご紹介します。	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	徳田秋聲記念館 ギャラリートーク	令和7年1月11日(土) ・2月1日(土) ・3月1日(土)	学芸員による企画展の展示解説を行います。 1日2回 11:00～/14:00～(各回40分程度)	076-251-4300
金沢	前田土佐守家資料館	冬季特別講座 「前田家と関ヶ原 —芳春院の江戸下向と 北国の戦いを見直す—	令和7年2月23日(日) 13:30～15:00	加賀藩の歴史・文化にまつわる毎年恒例の歴史講座です。本年度は敦賀市立博物館の北村太智さんをお招きします。	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	企画展 「〔新収蔵資料紹介〕 前田土佐守家の家老 生沼家」	令和7年3月1日(土) ～4月20日(日)	年寄衆八家・前田土佐守家の重臣である生沼家文書群を、令和2年度の収蔵以後初めて一堂に公開し、生沼家を事例として、加賀藩の陪臣の職務や暮らしぶりについて紹介します。	076-233-1561
金沢	室生犀星記念館	企画展 「ひろい読み スクラップブックの中の犀星」	令和6年11月16日(土) ～令和7年3月9日(日)	当館が所蔵する室生家のスクラップブック8冊には、犀星晩年の様々な姿が貼り込まれています。なかには病妻のみ子が不自由な手で懸命に綴ったものもあり、そこには活躍を喜ぶ家族の思いとともに、当時の犀星がいきいきと躍動しています。そんなタイムカプセルの中の犀星を、関連する資料とともにご覧頂きます。 休館日：火曜日(休日の場合はその直後の平日)	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	コレクション展示 「たしなみ」	令和6年12月6日(金) ～令和7年3月4日(火)	江戸時代に「武家の式楽」とされた能楽は、加賀藩においては茶の湯とともに藩士に奨励されました。また女性たちの間では、縮緬などの裂を用いた押絵やお細工物と呼ばれる手芸が行われました。文武二道だけではない、武家の人々にとっての「たしなみ」について、加賀本多家にのこる道具類や作品を通してご紹介します。	076-261-0500
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「昔のカメラ」	令和6年11月30日(土) ～令和7年2月9日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	今、私たちはいつでもどこでも手軽に写真や動画を撮ることができます。けれども、最初の頃は写真館などでしか撮影できませんでした。のちにフィルムが登場し、カメラが広まっていくと、多くの人が撮影するようになります。今回は映像を撮るカメラも展示します。当時の写真などと一緒楽しんでいただければ幸いです。 ※休館日 毎週月曜日(休日の場合はその直後の平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「ひな飾り展 ～平飾りから段飾りへ～」	令和7年2月15日(土) ～4月13日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	江戸時代から昭和にかけてのひな飾りの飾り方の移り変わりに注目して紹介する予定です。 ※休館日 毎週月曜日(休日の場合はその直後の平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第10回企画展 「知と美の新拠点・小立野 —石川県立図書館と 金沢美術工芸大学—	令和6年12月22日(日) ～令和7年6月8日(日)	金沢市小立野に建設された石川県立図書館(2022年竣工)と金沢美術工芸大学(2023年竣工)の建築的魅力を紹介すると共に、この新たに生まれた「知と美の拠点」が、今後の金沢のまちづくりにおいてどのような役割を演ずるかを考えます。	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	建築フォーラム1	令和7年3月22日(土) 14:00～16:00	仙田 満(環境デザイン研究所会長) × 田村 俊作(石川県立図書館館長) 【場所】：石川県立図書館	076-247-3031
金沢	金沢湯涌江戸村	わくわくデー	令和7年 ・1月8日(水)・9日(木) ・2月8日(土)・9日(日) ・3月8日(土)・9日(日)	来園者の皆様に当園のポストカードプレゼント!!	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	「一針、一張り、一針」 プロジェクト	令和7年1月25日(土) 10:00～17:00 (途中昼休憩あり)	和傘づくりの作業の実演と体験会です。和傘ができてあがるまでは、いくつもの工程がありますが、そのなかで糸と針を使う「つなぎ」と「かがり」、そして和紙を張る「張り」のいずれかの作業(体験時の進捗による)を体験できます。 【場所】 旧平尾家 【所要時間】 5～10分程度 【申込】 不要	076-235-1267

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	金沢湯涌江戸村	晝緑の小物づくり	令和7年1月26日(日) ・2月16日(日) 10:00~16:00 (昼頃1時間休憩あり)	晝の縁を使ってヘアゴムや、カードケース、メガネケース作りや、晝ござを使ったコースター作りができます。 【場 所】旧山川家 【参加費】(晝の縁使用) ヘアゴム：小 300円 / 大 400円 カードケース：500円 メガネケース：1,000円 (晝ござ使用) 晝コースター：小 300円 / 大 400円 ※別途入園料金 【講 師】吉本隆史(吉本晝店) 【申 込】不要	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	雪遊び	令和7年1月26日(日) 9:30~12:00	竹スキーや木のそりで特設の雪山を滑って遊べる昔遊び体験です。 ※暖かい服装でお越し下さい。 ※積雪状況や悪天候の場合は中止することがあります。 【場 所】旧石倉家前大広見	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	冬季展 「寺島家伝来の書画工芸」	令和6年11月27日(水) ~令和7年1月27日(月) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)	休館日：火曜日	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	春季展 「寺島家伝来の名品」	令和7年1月29日(水) ~3月17日(月) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)	休館日：火曜日	076-224-2789
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	企画展 「奥能登の風光」	令和6年10月1日(火) ~令和7年3月23日(日)	西田幾多郎の教え子で、能登町出身の哲学者、西谷啓治(1900-1990)。その生涯のうち、実際に奥能登に住み、過ごした時間は短いものでしたが、故郷をこよなく愛し、度々足を運んでいました。西谷が残した言葉を通して、これからの能登のこと、それぞれの「ふるさと」のことを考える契機となれば幸いです。	076-283-6600
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	哲学する本棚 「バリアフリーと哲学」	令和7年1月25日(土) ~3月9日(日)	からだやこころ、ことばや文化の壁(バリア)から自由(フリー)になるには? いろんな意味のバリアフリーについて考える本を50冊選びました。哲学館ホワイエに期間限定の読書空間が出現します。本を手にとり、読んで、考えてみてください。	076-283-6600
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	講演会 西谷啓治「奥能登の風光」 —受け継がれる 故郷という原体験—	令和7年3月8日(土) 13:30~15:30	西谷啓治の生涯をたどりながら、西谷の思想や故郷への想いについてお話しします。	076-283-6600
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	西田幾多郎哲学講座 第9回	令和7年3月1日(土) 13:30~15:30	第9回「西田幾多郎と木村素衛—京都学派教育学の系譜—」 第10回「木村素衛の教育思想—「一打の鑿」と「表現愛」—」 木村素衛は、加賀の橋立に生まれ、京都大学で西田幾多郎に師事した教育学者です。もとは哲学・美学が専門でしたが、おそらく西田の勧めもあって、教育学に転身しました。二人の交流を起点とする京都学派の教育学について、とりわけ「表現愛」をキーワードとする木村の教育思想について考えます。	076-283-6600
		西田幾多郎哲学講座 第10回	令和7年3月2日(日) 10:00~12:00		
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	「冬のあったか民具展」	令和6年11月27日(水) ~令和7年2月3日(月)	寒い冬、昔の人たちはどんな風に寒さをしのいでいたのでしょうか? 今回のミニ企画展では、湯タンポやアンカマなど冬を温かく過ごすために使われていた民具などを紹介します。	076-286-1189
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	冬季企画展 「わが町の文化財展」	令和7年1月22日(水) ~3月10日(月)	内灘町教育委員会では、町の区域内に存在する文化財のうち、保護顕彰の必要があると認められるものを内灘町文化財に指定しています。令和6年3月には新たに「伝宇野富素関係資料」と「本根布村大根布村領新開図」の2件が指定され、内灘町指定文化財は13件となりました。 今回の展覧会では、町の指定文化財13点に県指定文化財「木谷藤右衛門家関係資料」も加え、わが町の歴史上欠かすことのできない文化財を一堂に会し、指定理由などをわかりやすく解説します。	076-286-1189
〈加賀地域〉					
加賀	小松市立本陣記念美術館	休館のお知らせ	令和6年12月9日(月) ~令和7年6月13日(金)	館内改修工事のため休館	0761-22-3384

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
加賀	小松市立宮本三郎美術館	企画展 「ゆびのあとかた ～小松市所蔵品から～」	令和6年12月21日(土) ～令和7年3月9日(日)	作品は、指先を伝い絵筆や道具から、描かれ作りだされます。作家の指から作品へ"あと"としてうつった様々な痕跡を、小松市の所蔵作品から紹介します。 ※展示室1は空調工事のため2025年1月31日(金)まで閉鎖	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	企画展 「線の豊饒 —宮本三郎と線を嗜む—」	令和7年3月22日(土) ～6月29日(日)	本展覧会では、宮本の素描や油彩に引かれた線に着目し、宮本作品が蔵する線の豊かさを堪能します。	0761-20-3600
加賀	サイエンスヒルズこまつ	サイエンスマジックショー	令和7年1月4日(土) ・5日(日)・7日(火)	あっと驚く科学のマジックを披露後、たね明かしをします。 時 間：10時、11時、13時、14時 各回30分 定 員：各回60名程度 当日受付・先着順 参加費：100円	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	爆笑! 星兄プラネタリウムショー	令和7年1月5日(日)	静かに観るプラネタリウムではなく、斬新なお笑いプラネタリウムライブショー 時 間：13時30分、15時40分 各回50分 定 員：各回100人 事前申込・先着順 参加費：大人500円 小人250円	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	ドクターX(ベケボン) 私、失敗しちゃうかも	令和7年3月2日(日)	全国でサイエンスショーを繰り広げている科学家楽狂・科学者ちきんによる爆笑サイエンスショー 時 間：11時40分、14時10分 各回40分 定 員：各回100人程度 当日受付・先着順 参加費：100円	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	小松高校生による実験教室	令和7年3月16日(日) 15:00～16:00	小松高校生が講師となって、小学生と一緒に実験をします。 定 員：30名 無料 対 象：小学生 事前申込・先着順	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	学生たちが創った ロボットやシステムの 展示紹介	令和7年3月23日(日) 10:00～16:00	金沢工業大学ロボティクス学科の学生たちが卒業研究で製作したロボットやシステムの展示と実演をします。VR体験コーナー、ミニ講座なども開催予定。 無料 申込不要	0761-22-8610
加賀	石川県九谷焼美術館	開窯200年記念 吉田屋窯	令和6年12月21日(土) ～令和7年3月9日(日) 9:00～17:00	これまでに一般公開されていない吉田屋窯の名品を厳選して披露する。後期展では展示作品を一新し、これまでに未確認だった吉田屋窯の開窯時期が特定できる資料を初公開する。	0761-72-7466
加賀	石川県九谷焼美術館	第14回 九谷焼伝統工芸士会作品展	令和7年3月15日(土) ～5月25日(日) 9:00～17:00	古九谷以来の伝統を受け継ぐ九谷焼の伝統工芸士(経済産業省認定)でつくる「九谷焼伝統工芸士会」の作品展。	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介します。	0761-72-8787
〈白山地域〉					
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展示 「第27回 昆虫図画作品展」	令和6年12月4日(水) ～令和7年2月11日(火・祝)	県内外の幼児から小学生までの、児童たちが描いた虫の絵を約600点展示しています。テーマは「ボクのわたしの好きな虫」で、チョウやカブトムシなどが色鮮やかにのびのびと描かれています。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展示 「ふれこんクエストⅣ」	令和6年12月13日(金) ～令和7年2月17日(月)	ふれあい昆虫館の公式キャラクターの「むし太郎」や「クワ吉」が繰り広げる冒険の旅と一緒にでかけよう! 昆虫館内を回りながら、7ヶ所ある問題を解いていくクイズラリーです。正解数に応じて素敵な景品も用意しています。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展示 「むし×あそび展」	令和7年2月26日(水) ～6月2日(月)	むしにまつわる遊びについて、昔ながらの遊びや実際にチャレンジできる「むしあそび」を紹介します。工作コーナーなども用意しており、遊んで楽しみ学べる展示となっています。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展示 「キラキラな虫たち」	令和7年3月20日(木) ～5月6日(火)	モルフォチョウなどキラキラと輝く虫たちにスポットを当てて、輝きの秘密を解説します。また、金色に輝くオオゴマダラの蛹など生きた虫に実際に触れることができる他、キラキラの虫たちをモチーフにした職員手製の遊具で楽しく遊べます。	076-272-3417
白山	千代女の里俳句館	企画展 「俳画の愉しみ展 —春の足音—」	令和7年1月11日(土) ～3月9日(日) 9:00～17:00 (展示室への入室は16:30まで)	「春の足音」をテーマにした俳画作品を展示 ※月曜休館(祝日の場合は開館し、翌平日休館)	076-276-0819
白山	白山市立博物館	企画展 「かわってきた道具と わたしたちの暮らし」	令和7年1月10日(金) ～3月2日(日)	「洗濯」「料理」「あかり」などのテーマにわけて、さまざまな道具のうつりかわりを展示します。 1階 特別展示室	076-275-8922

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2024冬季テーマ展 「中川一政の眼 愛蔵コレクション展」 併設「来館者が選んだ イチ押し作品展」	令和6年11月26日(火) ～令和7年3月2日(日)	墨蹟やマジョリカ陶器など中川一政が収集・愛用したコレクション品を紹介します。 併せてこれまで来館者が選んだイチ押し作品を特集して紹介します。	076-275- 7532
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2025春季テーマ展(仮)	令和7年3月4日(火) ～6月1日(日)	—	076-275- 7532